

HRS定時総会報告

5月30日(木)東武ホテルレバント東京にて「HRS 令和元年年度定時総会」が開催され、予定の議案のすべてが、会員の皆様よりご承認いただきましたことをご報告いたします。

当日は、ご公務ご多忙の中、厚生労働省・人材開発統括官付能力評価担当参事官室・2023年技能五輪国際大会準備室長の釜石 英雄主任職業能力検定官様にご臨席賜り、総会の開会にあたり当協会への温かいお言葉を賜りました。本誌面を借りまして厚く御礼を申し上げます。

森本会長からは、総会開催のご挨拶の中で、「検定試験を始め事業活動の充実、強化」「急速に進む国際化に対応した事業活動の推進」「財務体質をさらに強固にし、組織力の強化を図る」「各関係団体、業界との連携を更に進め、理解、認知を高め、業界の発展に貢献する」「全ての組織運営、活動にあたってコンプライアンス厳守の徹底」と、協会事業の基本方針を述べていただき、令和の新しい時代のHRSの使命と活動方針が示されました。

議案審議は、全ての議案(P30-31ご参照)に会員の皆様のご賛同をいただきました。本総会は役員改選期でもあり、第4号議案である役員選任議案で新たに理事に就任された明石伸子氏、市川 潔氏、長野 広起氏、宮原 謙一氏、渡辺 大介氏の5氏が総会終了時に会場で紹介されました。

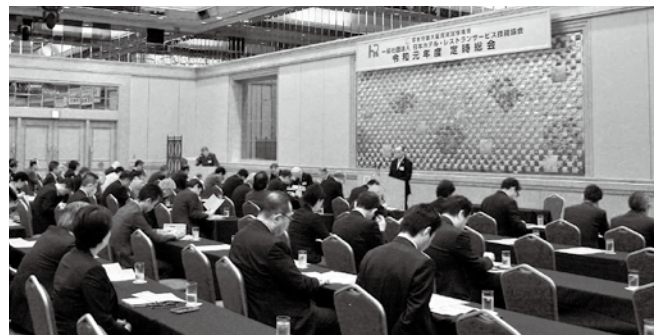


釜石 英雄主任職業能力検定官様(右から2人目)

総会後開催されました新役員選出の理事会では、会長には森本理事が引き続き、また副会長に上原理事、川島理事、小池理事の3氏が引き続き選出され、専務理事には新たに渡辺 大介理事が就任しました。協会顧問に井上 博文氏、渡辺 俊一氏及び今回の総会で専務理事を退任された前田 隆志氏が就任されました。

総会終了後は、懇親会を開催。50名を超える会員の方々にご出席いただきました。総会にてご祝辞をいただきました厚生労働省・人材開発統括官付・能力評価担当参事官室、2023年技能五輪国際大会準備室長釜石様よりの乾杯のご発声によりなごやかな懇親会がスタートし、会員のみなさんが楽しく親睦を深めることができました。

会員皆様におかれましては、総会開催へのご出席や議決権行使でご協力をいただきましたことに厚く御礼申し上げますとともに、引き続き今後も協会事業へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



HRS 専務理事就任のご挨拶

この度日本ホテル・レストランサービス技能協会の専務理事に就任いたしました渡辺 大介です。平成17年から10年間、理事として勤めさせていただき、また平成24年からは技能検定内部監査役を勤めさせていただきましたことは、私自身大変貴重な経験となり、「いつかもっとHRSのお役に立てる機会があれば」と思っておりました。この度このような機会に恵まれ、会員の皆様からのいろいろなご意見を聞かせていただきながら、精一杯元気な協会活動に向けて努力してまいりたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

渡辺 大介